

デザイン発電所地域共生モデルについて

尾瀬片品発電所



2023年春完成予定

地域共生について

(1) 地域の方の憩いの場・立ち寄りスポットとして

渓流を眺めながら休憩をとっていただけるカフェスペース・ベンチ等を発電所構内に設けます。

またデザイン性のある2か所の当発電所を、地域を訪れる方々の立ち寄りスポットとして広く知っていただけるよう地域行政とのタイアップや弊社ホームページ等へ掲載、紹介していきたいと考えております。

(2) 再生可能エネルギーの学びの場として

2つの発電所共に、入口または建屋壁面に窓を設け、内部の発電の様子を見学することができる設計となっております。

川の水が水車を回して発電し、渓流に戻されていく一連の流れを見ることができ、再生可能エネルギーである水力発電の仕組みを学べる場として活用いただけます。

(3) 非常時の防災拠点として

地震や台風等の自然災害が発生した際は広域停電等も想定されます。

その様な場合には独自に地域電源として携帯電話等のバッテリーへの充電や一時避難場所としても利用できることも目指します。

家康公用水発電所



2022年冬完成予定

お問い合わせ先
東京発電株式
会社価値向上プロジェクト
TEL 03-6371-5200
メールアドレス info-teg-mail@touhatu.tgn.ne.jp